

『閻魔詣』華やかに

おかげさまで今年で3回目

提灯も合計200個に

者で賑わったとされています。



夕間に、提灯と足元灯のコントラストが美しい

提灯も、今年52個... 合わせて合計で200個を... 超え、だんだんと賑やか... なってきました。夜にな... ると、提灯に灯がともり、

2年前、大日堂を文化財特別公開の時以外にも知ってもらおうと始めた『閻魔詣』も、今年で3年目を迎えました。8月16日は昔から「地獄の釜の蓋が開く」と言われ、蓑毛の大日堂の閻魔堂にも、立派な閻魔様が鎮座され、昔は、参拝者で賑わったとされています。



今年ご寄付の提灯は、大日堂前に並べられた。

募金のお願い

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いします。お陰様で昨年は、修復基金として、149,519円を積み立てる事が出来ました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございます。再建資金のご協力は直接会員にお届けいただくか、お振込みの場合は下記へお願いします。 田代茂洋

ゆうちょ銀行 【店名】〇二八 【貯金種目】普通貯金 【店番】028 【口座番号】8346890

足元灯とのコントラストがなかなか綺麗で、夏の夜を華やかに飾らせていただきました。提灯のご寄付に感謝いたします。閻魔詣当日は、あいにく台風7号の影響で、途中で、強い雨が降ったり、悪風が吹いたり、約170名の、

たくさんの方々に参加していただきました。ありがとうございました。また来年も、ご家族・ご友人お誘いのうえ、ご参拝下さい。お待ちしております。 相原英二

宝蓮寺仏像見学会を開催

『秦野歴史おこしの会』と共催

秦野歴史おこしの会と共催し大日堂の見学会が7月8日(金)に開催されました。当日は40名という参加者となり、9時30分に歴史おこしの会小泉理事長のご挨拶をスタートに、まず大日堂の前で記念撮影、そして宝蓮寺東島住職が各お堂の説明をされました。



大日堂の前で記念撮影

天平14年、聖武天皇

皇勅願所として造立された大日堂の歴史や安置された五智如来の役目などを、また、帰化人である秦氏がインド伝来の不動明王を祀ったといわれがある不動堂、正長元年一輪和尚により地藏堂が建立された地藏菩薩や十王像が現在に伝えられていることなどに、参加者はあらためて大日堂の歴史の深さをかみしめていました。その後宝蓮寺へ移動し質疑を受け、意見交換をしました。 田代茂洋

御神木・銀杏の木伐採される

|| 苦渋の決断の末 ||

これからも守ってほしいと願って、「銀杏護り」一つ求めてみては如何でしょうか。 東島礼美

七月の始め、大日堂境内の御神木が伐採されました。地元の業者さん指導の下、宝蓮寺総代会と秦野みのげ文化の会で力を合わせて作業にあたり、お陰様で事故もなく終了致しました。 「古より蓑毛の地を見守りし銀杏の木」、残念な気持ちをお護りという形に変えてみました。



(特別公開の受付にあります)



クレーンを使って、慎重に作業が進められた

編集後記

『いらか』の編集も今回で3回目となりました。今年度から、『いらか』の発行を年2回にする事が役員会で決まりましたので、今回の第8号は、10月発行となりA4の表裏で作成しました。 また今回の『いらか』は、特別公開の時に来られた方にもお配りしたいと思い、1面の下段に大日堂の案内図を、写真を使って載せる事にしました。見やすい案内図になったかどうか分かりませんが、ご利用下さい。 相原英二

ご案内

- ☆秦野みのげ文化の会 ホームページ --> http://www.minoge-bunka.org --> 検索サイトから 「秦野みのげ文化の会」で検索 ☆お問い合わせ メールアドレス --> info@minoge-bunka.org ☆お問い合わせ 電話番号 --> 0463(81)0311

